

外山所長・弁理士 職務経歴

(2019年 12月現在)

- 1970年 3月 大阪府立大手前高等学校 卒業
- 1974年 3月 京都大学 工学部 電子工学科 卒業
- 1976年 3月 京都大学 大学院 工学研究科 電子工学専攻 修了
・非鉛系圧電セラミックスの作製とその電気的性質に関する研究
- 1976年 4月 総合電機メーカー 入社 半導体部門 配属
・MNOS型不揮発性メモリの設計開発を担当
- 1984年 3月 同社:集積回路第三製造部 設計第一課 主事
- 1988年10月 同社:メモリIC第二部 設計第一課 課長
・EPROM、EEPROMとマスクROMの設計開発を担当
- 1993年10月 同社:半導体応用システム開発部 主幹
・コンパクトフラッシュ、ATAカードの事業企画を担当
- 1994年 9月 同社:システムLSI開発部 参事
・米国、イスラエル企業とコントローラLSI共同開発、知財契約を企画
- 1996年10月 同社:メモリ事業統括部 SRAM・NVM製品設計 プロジェクト マネージャ
・SRAMとフラッシュメモリの設計開発を担当
- 2000年 8月 同社:メモリ事業統括部 システムメモリ第二部 部長
・SRAMとストレージフラッシュメモリの設計開発、事業を担当
- 2003年 4月 総合電機2社の半導体部門の合弁会社に承継転籍
メモリ事業部 メモリ第三部 部長
・低消費電力SRAMの製品開発ならびに事業を担当
- 2004年 4月 同社:台湾現地会社に出向(Chief Technical Officer)
- 2005年 4月 同社:協力会社に出向(執行役員)
- 2006年 4月 特許庁に経済産業技官として入庁
特許審査第四部 情報処理 審査官補
・フラッシュメモリ分野の特許審査業務を担当
- 2008年 4月 昇任:特許審査第四部 情報処理(記憶管理) 審査官
- 2012年 4月 転属:特許審査第四部 電子デバイス 審査官
・半導体メモリ、電子デバイス関連分野の特許審査業務を担当
- 2015年 4月 経済産業省特許庁を辞職(同7月 特許庁長官より弁理士法第7条第3号の証明)
- 2016年 4月 弁理士登録し、シグマ・アイ特許コンサル事務所を経営
- 2017年 6月 日本弁理士会 公報センター 運営委員就任(2021年3月迄継続)
- 2018年 4月 日本弁理士会 近畿支部 知財普及・支援委員就任
- 2019年 4月 宝塚市都市計画審議会委員就任
- ・大学、高専、企業向け知財特許講演・講座、顧問弁理士等知財コンサルティング業務を運営
～現在に至る
- その他 日本弁理士会(会員)、2018年8月 日本弁理士会近畿支部「平成30年度著作権実務者養成講座」修了
特許庁技術懇話会(特別会員)、
日本知財学会(会員)